

## 日本家系図学会役員会の報告

2023.7.31(月)

先日、2023.7.29(土)午後3時～5時頃に東京都広尾の末日聖徒イエス・キリスト教会東京本部の訪問者センター内で開催された当会役員会の概要を以下に報告します(内容は役員限り)。

出席者：宝賀会長、岸・真野・吉濱各常務理事、堀監事及び赤坂顧問及び事務局大森氏の7名。欠席ながら、若干の委任も含めメール連絡のあった方々のご意向も踏まえて、会議を進行させた。

### ○最近の動向など

#### 1 予算決算の問題 別添資料をご覧ください。

昨年度はほぼ予算通りだが、若干の赤字状態であり、今年度は現在までの進行状況が報告された。これら最近までの経理については、役員会としては報告を了解し、監事承認など所要の手続きを進める。

#### 2 役員 の 動 向 及 び 改 選 に 関 して 次 24 年 度 の 役 員 構 成 に つ い て の 検 討

基本的には、ご辞退がないかぎり、役員全員の延長をお願いしたいが、退任等のご意向等があれば諸事情を踏まえて、対応する。役員会の方向としては、次の形での案が整理された。

- ①従来の理事で退任(ないし退会)意向がある方々は、まだ確認されていないが、会費などの問題がある方々もあり、事務局でご意向確認を要することもある。
- ②事務局の構成：これまで事務を担っていただいた大森氏から退任意向が示されており、徐々に引継を受けながら、今後の事務局運営は、真野氏及び吉谷氏に岸氏と連絡を取りつつ行うよう要請をする。
- ③常務理事の配置換えの問題：上記事務局の構成とも考え併せて、常務理事の真野氏及び吉谷氏には、各々副会長への昇任をお願いする。

#### 3 会誌『姓氏と家系』 若手執筆者も含め、内容を幅広くすることも考えていくが、赤坂顧問から寄稿の話もあった。

### ○総会関係……本年久しぶりに開催をすることとし、次の要領で行う。

#### 1 本年度総会等の手順など

日時：11/4(土)午後3時～5時

終了後に有志による懇談会：午後5時半頃～

場所：渋谷の末日聖徒イエス・キリスト教会 集会所

(前回の総会が開かれた会場と同じ。セルリアンタワー 東急ホテルの裏手側)

予定会場はファミリーサーチですすでに確保とのことです。

#### 2 総会後の講演について

渡邊顧問に折衝いただくこととなりますが、役員会での希望順位としては、

- ①神田裕理さん(日本大学非常勤講師)：主著は『戦国・織豊期の朝廷と公家社会』校

倉書房（戦国・織豊期の朝廷と公家社会がご専門）。

②戸谷穂高さん（日本大学非常勤講師）：主著な『東国の政治秩序と豊臣政権』吉川弘文館（豊臣政権期における関東・東北大名がご専門）。

次に、山崎善弘さん（東京未来大学准教授）：主著は『日本近世の国家・領主支配と地域社会』塙書房（江戸時代の地域社会論がご専門）。

亀谷弘明さん（早稲田大学非常勤講師）：主著は『古代木簡と地域社会の研究』校倉書房（奈良時代の地域社会論がご専門）。

ということであり、渡邊顧問にお願いしました。

○**その他** ①会費未納者の取扱い……未納者については、会誌発送などの機会を踏まえて、納入を要請し、それがないなど場合には退会扱いもやむをえないという対応を続ける。

②青山学院大・谷口雄太准教授の活動支援……会誌にも掲載しておりますが、『世田谷区史』執筆をめぐる谷口氏の問題については、今後とも適宜、支援していく方向です。

○この報告に添えて、現在の役員名簿を送りますが、誤記がある部分や空白個所について、適宜、ご連絡いただけたらと思います。

以上の方向付けについて、ご意見・ご希望がおありの方は、ご連絡下さい。その辺の動向を踏まえ、会員の皆さまに対して各種のご連絡とご了解についての問い合わせをいたしたいと考えております。

最後に、時節柄、皆さまのご健勝をお祈りします。

(2023.7.31：宝賀文責)